

出張報告書

令和4年7月25日

市議会議長 西田 武史 様

会 派 名 公 明 党

代表者氏名 米田 貴志

下記のとおり報告します。

記

- 1 目 的 登校支援室について
不登校児童生徒への支援について
- 2 出張先 春日井市、東海市
- 3 出張期間 令和4年7月21日（木）～22日（金）
- 4 出張者氏名 南加代子、友永 修、岩崎雅秋、松本妙子
- 5 てん末報告 別紙の通り

公明党（会派）行政視察レポート

報告者

友永 修

視察先	春日井市	テーマ	登校支援室について
日 時	令和4年7月21日（木）13時00分～15時00分		
市政の課題の解決に向けて、参考になると思われることと考察について			
不登校は期間が長ければ長くなるほど、学校復帰、将来的な自立への支援が困難になる傾向がある中、不登校者数を減少させるためには、不登校者への対応だけでなく、未然防止と初期対応による新たな不登校者を生まない取組みが重要である。そこで、新たな不登校者をつくらぬ初期対応を重点的に実施する場所として、市内15中学校に設置されている。支援に際しては、登校という結果のみを目標にするのではなく、生徒が自らの進路を主体的に捉えて、社会的に自立することを目指している。 毎年、高学年の不登校人数が多い傾向が続いている。生徒へのアンケート調査では、学校に行きづらく感じたきっかけは、「自分でもよくわからない」「身体の不調」が多かった。登校支援室の運営方法としては、登校することを最優先に考え、通い方や登校後の過ごし方を自分で決め、学校の中に安心して過ごせる居心地の良い場所を創ることを目的とし、①生活リズムづくり②学習機会の保障③人間関係づくりの3つの取組みを中心に運営を行っている。 コーディネーター、教職員、支援員、指導員の役割を分担し、様々な大人が支援にかかわり、多角的で重層的な生徒理解から、適切な支援につなげていくチーム支援を徹底している。 成果も着実に出ている、利用した生徒からも「こんな部屋があったんだ」「この部屋なら来てもいい」などの声があり、学校へ行かなくてはいけないと思いながらも教室には足が向かなかった生徒が、登校出来るようになってきている。また、「支援室ができたおかげで子どもが学校に行く回数が増えた。本当にありがとうございます」と保護者からのお声もあった。課題としては、情報共有する時間の確保や守秘義務やプライバシー保護についての線引きなどがあげられている。 担当課もやる気、本気度も非常に伝わってきた、本市でも効果が見込めると感じた。不登校者を未然に防ぐため、本市でも「登校支援室」を導入すべきと考える。			

公明党（会派）行政視察レポート

報告者

友永 修

視察先	東海市	テーマ	不登校児童生徒への支援について
日 時	令和4年7月22日（金）10時 00 分～11 時 30 分		
市政の課題の解決に向けて、参考になると思われることと考察について			
不登校対策として、「まず一人を救う、新たな一人を出さない早期発見、早期支援」を目的に取り組んでいる。 ・東海市不登校対策協議会の実施（実態把握とその分析、発生防止のための学校環境の見直し等、不登校問題に関する事項の研究・協議 ・不登校対策担当社会の実施（校長会担当研究組織として、各校の状況や取り組みにおける情報交換を、不登校担当者を中心に実施） ・SSC および SC 派遣事業（拠点校区方式で2名のSSCが活動。家庭の状況に応じた支援を促進。県のSC配置に加え、市単独予算で4人のカウンセラーを配置。相談活動を進める） ・「子どもの自立と未来を語る会」の開催（不登校生徒とその保護者を対象に、中学卒業後の進路選択の概要の説明に加え、その先の人生や生き方を見つめ、考えることを目的として、不登校経験者や不登校を経験した子どもをもつ保護者の話を聞く機会を設ける） ・学校の居場所づくり事業（養護教諭の資格をもつ「心の相談員」を配置し、学校不適応等により保健室に来室した児童生徒を中心に相談活動行う） ・適応指導教室「ほっと東海」の運営（横須賀教室、上野公民館教室の2カ所配置。不登校児童生徒の学習指導や自立支援活動を実施。学校と適応指導教室の連携を強化し、相互理解と協力体制づくりを促進して、個々の事例に適切に対応） ・「青空教室」の開催（不登校生徒の心を開き、人間関係を築く力や自律性、社会性を育むため、宿泊をとまなう野外活動により参加者同士や施設指導員、学生ボランティアとの交流を行う） また、教員および心の相談員の不登校に関する資質向上を目的として、不登校とその対応についての研修会を開催している。加えて、窓口相談、電話相談を実施している。 本市にも適応指導教室は設置されているが、内容の充実が必要である。情報共有や相談事業の拡充を求めたい。			